

食品ロスを減らそう



生活協同組合コープしが  
(野洲市)



HPはこちらから

取組内容

フードドライブと野菜くずを堆肥化する取組



フードBOXに集まった食品

フードドライブの取り組み

生活協同組合コープしがでは、2020年10月から、家庭で余っている食品を回収するフードボックスの設置を開始しました。組合員をはじめ、地域住民がフードボックスへの寄付を通じてフードドライブに参加することができます。現在、宅配事業センターやコープの店舗、各事業所など県内21箇所まで寄付された食品は、フードバンク団体や社会福祉協議会を通じて、生活困窮者や必要とする施設、団体等に届けられています。

また、2022年1月には、滋賀県社会福祉協議会と包括連携協定を締結し、物流センターで発生する仕分け後の余剰在庫品を同社協へ寄付するなど、未利用食品の有効活用に取り組んでいます。

野菜くずを堆肥化する取り組み

2018年11月に、農福連携による雇用の創出と循環型社会の実現を目指して、コープしがの子会社として「ハートコープしが」を設立しました。

現在、9名の障がいを持つ方々が、店舗や青果加工センターから出る野菜くずを堆肥化し、小松菜などの栽培に活用しています。さらに、コープの店舗や宅配で販売し、過剰生産になった野菜はフードバンクに寄附することで有効活用しています。



ハートコープ 野菜くずの堆肥



ハートコープ 小松菜ハウス



ハートコープ お野菜販売コーナー

「三方よし!!でフードエコプロジェクト」表彰状



令和4年度「滋賀県食品ロス削減優良取組表彰」滋賀県知事賞を受賞しました。



ハートコープしが



生活協同組合コープしが

〒520-2351 滋賀県野洲市富波甲 972 番地  
Tel:077-586-1112 Fax:077-586-7123  
HP: http://www.pak2.com/

事業内容: 宅配事業・店舗事業・共済事業・夕食サポート事業・  
エネルギー事業・介護事業・くらしのサポート事業

今年でコープしがは創立30周年を迎えます。フードドライブの取り組みや地域のくらしを守る一員として、滋賀県や多くの市町、社会福祉協議会、フードバンクのみなさんとつながりを持つことが出来ました。30年の歩みに感謝し、コープしがに関わってくださるみなさんとの絆を強め、理念として掲げる「ともにつくる笑顔あふれる未来」に向かって元気にすすめればと思っています。



環境政策担当執行役員  
日山 貴司さん



「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に関するお問い合わせ  
滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 TEL:077-528-3477 FAX:077-528-4845